



University of Miyazaki
Faculty of Engineering

社会実装目前!

画像処理技術とAIを活用した農工・医工連携型システム



情報通信プログラム 教授

Thi Thi Zin

出身:ミャンマー

趣味:放課後ティータイム、スイーツ

講義:画像工学、情報理論

ひとこと

画像処理はあらゆる分野のDXを支える基盤技術です。
現場で収集したデータを解析し、社会課題の解決につながる実践的な研究に取り組んでいます。一緒に研究を頑張りましょう。

この研究はどう役立つ? 研究から学べることは?

- AI・画像処理により、労働力不足に対応した省力化を実現
- 農業・医療・介護分野で、人の負担軽減と安全性向上に貢献
- 現場データを用いた研究により、実践的な技術力が身につく



国際学会への参加



充実した設備

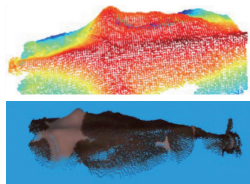


研究室での食社会



国際交流

牛の健康モニタリングシステム



深度データによる個体識別



摂食時間計測



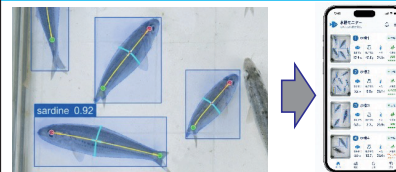
温度データの活用



西日本最大級牧場での実証

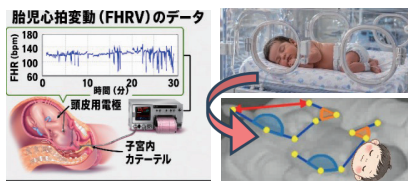
牛の体型や歩行を画像から分析、健康状態の把握や異常の早期発見を行うシステムの開発

魚の成長モニタリング



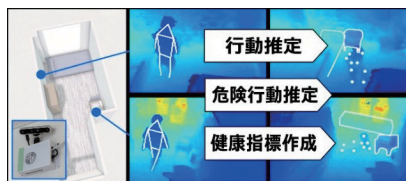
魚を捕まえて測る代わりに、画像処理・AIで大きさ・重さ・成長状態を自動推定する研究

胎児・新生児 見守りシステム



胎児・新生児医療とそこで働く医療従事者を支え、現場の負担軽減にも貢献する研究

高齢者見守りシステム



深度カメラを用いて高齢者の行動や歩行を分析、転倒や異常を検知するシステム

健康管理アプリの開発/保守運用



日常の健康に関する情報を統合し、より良い健康生活提案を行うアプリを保守運用